

令和8年度 新川みどり野高校 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科	福祉	介護技術	2年次以降	2	なし	なし
学習の到達目標 ・福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ・自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 ・健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。						
学期	月	単元	学習内容		到達度目標(学習のねらい)	
前期	4月	生活支援の理解	・介護の基本的な考え ・実技の基本的な考え		・生活の個性や多様性を理解し、利用者のQOL(生活の質)の維持・向上をめざした生活支援のあり方について理解する。 ・尊厳を保持することの重要性や、利用者の自立に向けた支援とは何か体系的・系統的に理解する。	
	5月	居住環境の整備	・介護の基本的な考え ・快適な居住環境とは ・ベッドメイキング ・体位の種類		・居住環境整備の理念を理解し、よりよい住まいのあり方について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 ・移動・移乗の介護に関する意義・目的を理解し、移動・移乗の介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(体位変換)。 ・居住環境の整備を通して、利用者の個性を考えた生活の維持・具体的な方法、家族支援、地域サービス等在宅支援体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	
	6月	記録・観察 快適な居住空間	・バイタルサイン ・寝衣交換		・バイタルサインの意義や目的、アセスメントの視点を理解し、自立に向けた支援に関する基本的な知識と技術が習得できる(バイタルサイン・観察・記録)。 ・身じたくの意義や目的、アセスメントの視点を理解し、自立に向けた身じたくの支援を体系的・系統的に理解しているとともに、身じたくの介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(寝衣交換)。	
	7月	移動・移乗	・口腔ケア ・車いす ・杖		・身じたくの介護に関する意義・目的を理解し、身じたくの介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(口腔ケア)。 ・移動・移乗の介護に関する意義・目的を理解し、移動・移乗の介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(車椅子、杖)。	
	9月					
後期	10月	食事の支援 清潔保持(1)	・食事介助 ・洗髪 ・足浴		・食事の意義・目的を理解し、食事の介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(食事介助)。 ・入浴・清潔保持の介護に関する意義・目的を理解し、入浴・清潔保持の介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(足浴・洗髪)。	
	11月	清潔保持(2) 排泄支援	・全身清拭 ・ポータブルトイレ介助 ・おむつ交換		・入浴の一連の流れや汚れやすい部位を理解し、利用者が安全で安楽な入浴・清潔保持を可能にする準備や留意点など、清潔保持に関する基本的な知識と技術が習得できる(全身清拭)。 ・排泄の支援の技法を理解し、利用者の心身の状況に応じた安全で安楽な排泄の介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(ポータブルトイレでの排泄、おむつ交換)。	
	12月	シーツ交換 介護過程	・シーツ交換 ・介護過程とは		・睡眠・休息の支援の技法を理解し、安眠を促すため睡眠の介護に関する基本的な知識と技術が習得できる(寝室環境・シーツ交換)。 ・介護過程の考え方について理解し、介護過程の展開のプロセスなど介護過程に関する基本的な知識と技術が習得できる。	
	1月	総合生活支援 技術	・事例検討(1) ・事例検討(2)		・事例をもとに、利用者の全体像を介護過程の情報収集、アセスメント、ICFの考え方を活用したアセスメント表の作成など、一連の過程に関する基本的な知識と技術が習得できる。	
	2月					